



観光協会賞

- 作品名 / 「富谷公園の八重桜」
- 撮影場所 / 富谷地区
- 撮影者 / 酒井 永さん (犬田地区)



商工会賞

- 作品名 / 「新緑と桜のパッチワーク」
- 撮影場所 / 平沢地区
- 撮影者 / 飯村 和子さん (下妻市)



特別賞 (磯部神社賞)

- 作品名 / 「つくし湖の春」
- 撮影場所 / 真壁町椎尾地区
- 撮影者 / 山口 定夫さん (常総市)



サクラサクリ賞

- 作品名 / 「春色のひかり」
- 撮影場所 / 平沢地区
- 撮影者 / 鈴木 芳枝さん (南飯田地区)



(タイトルと撮影者) ※順不同

- 1 「大山桜咲く」
谷中 安彦さん (西小埜地区)
- 2 「サイクリング」
木代 治夫さん (羽田地区)
- 3 「雨引山の桜」
岩淵 正美さん (大曾根地区)
- 4 「一本桜」
告 耕二さん (真壁町長岡地区)
- 5 「春の一日」
稲葉 一郎さん (つくば市)



入選



発見! サクラの新名所

～『桜川市のサクラ』写真コンテスト&第4回山桜写真コンテスト作品審査会を実施～

桜川市には、市の名称の由来である、国の名勝・天然記念物『桜川のサクラ』や、雨引観音の桜、りんりんロードの各休憩所の桜、つくし湖の桜など桜の名所が数多くあります。また北部の山々、東部から南部の筑波山に連なる山々には、手付かずの“山桜”が数多く自生しており、4月上旬から下旬まで、新緑の時期とあいまって、“春の紅葉”といえるようなすばらしい眺めを見ることが出来ます。

こういったことから、『桜川市=桜のまち』として“桜の見どころマップ”制作のため、一般にも認知されている桜の名所だけでなく、未だ知られていない桜の名所を、観桜ベストビューポイントとして募集しました。

応募期間中には187点の素晴らしい作品が集まりました。そして、去る6月20日に写真家で茨城写真家協会会長の稲田浩男先生による審査会を開催して、次のように10点の受賞作品が決定されました。今後、“桜の見どころマップ”作成とともに、入賞者と応募者全員の作品を展示する展示会を市内各所で開催します。

■ 展示場所・期間 / ①岩瀬中央公民館 7月22日(水)～8月20日(木) ②大和ふれあいセンター「シトラス」8月21日(金)～9月17日(木) ③真壁庁舎1階ロビー 9月18日(金)～10月20日(火)

■ 問合せ / 企画課 企画調整係 (☎58-5111・75-3111)



市長賞 (グランプリ)

■ 作品名 / 「朝霧に桜映える」
■ 撮影場所 / 堤上地区
■ 撮影者 / 小埜 馨さん (松田地区)

■ コメント / 農業用水の土手に植樹されたソメイヨシノ桜、毎年すばらしい開花を見せてくれる。

■ 審査講評 (稲田氏) / 前景にサクラの枝を、中景に逆さ桜を、遠景に霧がかすんだ里山を配して、遠近感、朝の空気を感に見事に表現しています。まだ太陽が感じられない薄暗さからはモノクロームの写真のようにサクラの花の色は見えませんが、モヤが晴れた瞬間の輝くような「桜色」を期待させ、強く感じさせてくれます。Very good!

中田市長(写真右)から市長賞を受け取る小埜馨さん(写真左)